



皆さん、やっと猛暑の夏も終わり、少しは秋の気配がしてきました。が、暑い9月でした。夏バテが心配になるころですが、いかがお過ごしでしょうか。

上の写真は、先日の「日向薬師とヒガンバナ」の際に撮ったものです。日本の田園風景の中にヒガンバナが咲く景色でしたが、残念！でした。今年は、どこもヒガンバナの開花が遅れているとのこと。数日後の「物見山から巾着田」もヒガンバナの群生というには寂しい状態でした。どうやら9月に入っても続く猛暑が原因ではないかと言われています。というわけで、9月の長澤登山教室は、梶平のシュウカイドウは、見事な見応えがありました。高尾山では、ツルギキョウは見つけれず、ヒガンバナは少ししか咲いていないということでした。天候には恵まれたのですが。

さて秋というにはまだまだ暑い中ですが、12月の確定表をお送りします。12月のスタートは、「ランチ忘年会 in 高尾山」です。多摩森林科学園で紅葉狩りを楽しんでからランチに向かいます。冬は山岳展望の楽しめる季節です。「富士山に見える山シリーズ」として秀麗富嶽十二景の高川山、スノーハイクで行く入笠山、今年最後は高尾山です。鎌倉の天園ハイキングからの獅子舞谷の紅葉は期待大です。いかがでしょうか。

お祭り騒ぎのような総裁選イベントが終わりました。各候補の発言を聞いているとまるで野党の党首選なのかと錯覚しそうでした。なぜ今どき総裁選なのかといえば、安倍派が発信源の裏金問題、これも安倍派を震源地とする旧統一教会問題などへの不透明な対応が問われたことによります。しかし、それらの問いかけに誰一人明快に答えることがありませんでした。その姿からは、疑惑はなかったかのよう、あるいは済んだこととし乗り切ろうとする姿勢が見え隠れしているようです。国民は、またこの疑似政権交代やお祭り騒ぎに誤魔化されてしまうのでしょうか。少々、腑に落ちない気持ちで過ごしています。

それでは皆さん、また山でお会いしましょう！